

天然記念物「奈良のシカ」保護計画（暫定計画）令和3年度実施結果概要

| 課題 | 課題詳細 | 取組計画 | 令和3年度の実施結果 | 今後の課題 |
|------------------------|-----------------------|---|--|--|
| (1)「奈良のシカ」と人とのふれあいの健全化 | 1)「奈良のシカ」に関連した人身事故の発生 | ・鹿苑や観光案内所などの施設や配布されるパンフレット等による情報提供を強化。特に、人身事故の大きな割合を占めている外国人観光客及び人身事故に遭いやすい小さな子どもや高齢者への情報提供を強化する。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良の鹿愛護会、奈良公園のシカ相談室、鹿サポーターズクラブによるパトロール ・奈良公園のシカ相談室による人身事故発生時の対応（応急処置、病院の紹介等） ・鹿せんべい販売店における注意喚起看板設置 ・公園内及び宿泊施設等における注意喚起チラシ配布、近鉄におけるデジタルサイネージ活用 ・注意喚起看板の設置（子育て期・発情期） <p>【令和3年度新規実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意喚起動画の公開 <p>【令和3年度人身事故件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本人22件（例年並み）うち重傷2件 ・外国人5件（日本在住） <p>※R4年2月28日現在</p> <p>【参考：令和2年奈良市の観光客数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年の奈良市の観光客数は724.2万人で令和元年の1,741.1万人と比較して58.4%減であった。 ・新型コロナウイルス感染症拡大や入国制限措置等の影響により、外国人観光客数が大幅に減少して28.9万人（前年比91.3%減）、一般観光客数が677.9万人（前年比48.9%減）、修学旅行生徒数が17.4万人（前年比78.9%減）であった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・注意喚起の継続、強化 ・パトロールの実効性を高める仕組みづくり（研修の実施、修了証の交付、手帳の作成・携行など） |
| | 2) 鹿せんべい以外の給餌防止 | <ul style="list-style-type: none"> ・「奈良のシカ」が野生動物であることや歴史的、文化的経緯を踏まえ、鹿せんべい以外の給餌の防止を検討し、観光客や地元住民への普及啓発を図る。 ・長期的には鹿せんべい以外の給餌の防止について条例化を目指す方向で検討する。 ・鹿せんべいの適切な給餌方法や鹿せんべい販売店の配置などの給餌場所について検討するとともに、鹿せんべいの適切な給餌方法についての普及啓発を図る。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良の鹿愛護会、奈良公園のシカ相談室、鹿サポーターズクラブ、奈良公園事務所によるパトロール ・奈良の鹿愛護会による普及啓発活動 ・鹿せんべいの与え方についてのパンフレット作成、配布 ・鹿せんべい以外の給餌の禁止看板・ポスターの設置、チラシの配布 ・動画での「奈良のシカ」えさやり禁止啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発の継続 ・鹿せんべい販売店の配置などの給餌場所の検討 |

| 課題 | 課題詳細 | 取組計画 | 令和3年度の実施結果 | 今後の課題 |
|------------------------------|------------------------|--|--|--|
| (2)「奈良のシカ」と車両との交通事故の防止 | | <ul style="list-style-type: none"> ・「奈良のシカ」と車両の交通事故が多く発生している道路において、「奈良のシカ」の移動経路を考慮した「奈良のシカ横断ゾーン」を設定し、簡易柵の設置により「奈良のシカ横断ゾーン」へ誘導するとともに「奈良のシカ」が道路へ不用意に飛び出すことを防止する。 ・「奈良のシカ横断ゾーン」では道路標識等の設置により、車両運転者への注意喚起を強化し、「奈良のシカ」と車両の交通事故を低減させる。 ・「奈良のシカ」と車両との交通事故に関する情報を引き続き発信するとともに、車両運転者が注意すべき点（速度、シカの急な飛び出し等）について、各種媒体、キャンペーン等により、情報提供及び運転者への啓蒙を行う。 ・奈良公園内を通る道路における速度制限についても、引き続き検討する。 ・道路沿いにおける鹿せんべいの適切な販売場所、給餌場所を検討するとともに、鹿せんべいの正しい給餌方法について、観光客に普及啓蒙を行う。 ・交通事故発生時の対応は、現在、奈良の鹿愛護会が通報を受け対応にあっているが、今後も現在の体制を維持する。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛火野における実証実験（平成30年度～継続中） ・鹿せんべいの与え方についてのパンフレット作成、配布 ・交通事故通報時の奈良の鹿愛護会による現場対応 ・鹿飛び出し注意標識、鹿飛び出し注意反射鏡の設置 ・携帯電話アプリによる啓蒙 ・鹿交通事故多発リーフレットによる啓蒙 ・奈良のシカ愛護月間での広報啓蒙 ・事故急増箇所（焼門～転害門）沿い道路において、シカ飛び出し注意標識及び立て看板の設置（令和2年度） <p>【令和3年度交通事故発生件数】</p> <p>奈良公園内 60件（R2より57件減）、 うち飛火野 5件（R2より9件減） ※R4年2月28日現在</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「奈良のシカ横断ゾーン」及び簡易柵設置箇所の展開 ・車両運転者への注意喚起の継続 ・奈良公園内を通る道路における速度制限の検討 ・交通事故防止のための鹿せんべい販売場所、給餌場所の検討 |
| (3) 重点保護地区における「奈良のシカ」生息環境の改善 | 1) 餌環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・「奈良のシカ」の主要な餌となるシバ等の草本類を確保するため、シバ地や樹林地の下層植生の再生・保全の検討を行う。 ・「奈良のシカ」の餌となる堅果（ドングリ）類を生産するイチイガシやスダジイといった樹木の保全を行うとともに、将来的な餌の供給源として新たに植栽する。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A地区におけるシカの生息環境図の作成 ・シバの生産量の推計 ・植栽分布等の情報統合 | <ul style="list-style-type: none"> ・シバ及び堅果類の生産量の推計 ・シバ地の再生、堅果類等の保全、植栽の検討 |
| | 2) 休息環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・既存の日陰となっている樹林地の保全を行うとともに、将来的な日陰を創出するための樹木の植栽について、奈良公園の植栽計画に反映させる。 ・水分補給及び水浴びに利用する水場は保全をするとともに必要に応じて新たに創出する。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A地区におけるシカの生息環境図の作成 ・植栽分布等の情報統合 | <ul style="list-style-type: none"> ・日陰創出のための樹木の保全、植栽の検討 ・水場の保全 |
| | 3) 自然分娩環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・仔ジカや母ジカが身を隠すことのできるように樹木植栽や下草を回復させること、目隠しとなるような構造物の設置を行う。 ・既存の自然分娩環境及び新たに創出した環境において、出産期に人が立ち入らないように立入制限区域の設定を行う。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A地区におけるシカの生息環境図の作成 ・植栽分布等の情報統合 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然分娩ができる環境の整備 ・出産期における人の立入制限区域の設定 |
| | 4) 鹿苑における「奈良のシカ」の保護の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護収容した「奈良のシカ」が健康的に過ごせるように鹿苑のシカの病院機能の強化など施設の改修をすすめる。 ・観光客や地元住民等へ「奈良のシカ」の保護への理解や関心を深めるための拠点として、ソフト面を含めた充実を図る。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿苑改修工事 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護への理解や関心を深めるために、ハード対策とソフト対策の両立 |
| (4)「奈良のシカ」による農業被害・生活環境被害 | | <ul style="list-style-type: none"> ・保護管理基準に基づき、必要に応じて防鹿柵の設置、奈良の鹿愛護会による保護収容を行う。 | <p>【過年度からの継続実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良の鹿愛護会による保護収容 | |
| その他 | | <ul style="list-style-type: none"> ・「奈良のシカ」の保護地区のうち、保護地区（B地区）については、生息状況等の情報が十分でないことから、今後、情報の蓄積に努め、保護計画に反映させていく。 | <p>【令和3年度新規実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に実施したB地区におけるシカの生息状況調査の分析 | <ul style="list-style-type: none"> ・B地区を含めた保護計画の作成 |